

平成29年度事業報告書

当法人は、平成29年度の事業として掲げる、

- (1) 流しびな行事の実施に係る事業
- (2) 流しびな行事の文化を広く伝える施設「流しびなの館」の管理運営に係る事業
- (3) 観光客への土産物販売事業
- (4) 観光客の休息のための飲食店営業事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

に則り、諸事業を遂行すると共に、経費のより一層の削減と集客・収入増加へ向けて取り組んだ。

流しびなの館では、新暦3月3日の甘酒無料配布（約300人）を実施した。更にはマラニック大会、用瀬の月を愛でる会、用瀬町ふれあいまつり、流しびなの館で童謡をうたう会など、地域の行事に積極的に協力し、施設の有効利用に努めた。

また、特別展示として

- 4月 1日 ～ 4月30日（2/2から）第1回全国郷土人形展「中国・四国編」
- 6月 1日 ～ 9月30日 第2回郷土人形展「九州・近畿・中部編」
- 10月 1日 ～ 12月27日 第3回郷土人形展「関東・東北・北海道編」
- 1月 4日 ～ 3月31日（4/30まで）桐塑人形作家「福岡正子」寄贈作品展を実施した。

更に、地元の常盤流しびなの会と連携して、流しびなづくり体験を通年実施し、旅行会社の利用もあって延べ12件、179名の利用があった。

入館者については8割方が県外客であり、3月には旅行会社また砂丘会館主催のツアーも企画されるなど、積極的に招客活動を実施した。

尚、29年度は「流しびな行事」がない年度なので、若干ながら入館者は減っている。

観光物産センターにおいては、喫茶のメニューを工夫すると共に、ランチに工夫を重ねて内容をより充実させ、利用者に好評を得ている。また2階の和室を利用した食事や法事の会食や弁当等の利用も概ね良好に推移している。

また、観光バスの誘致をはかるための創作料理「雛ものがたり」は、利用に波があるので、より一層工夫してより良いものに進化させたい。

尚、全般的に原材料を効率よく使用した結果、収益率は大きく増加した。

尚、喫茶部門においては、原材料をなるべく地元産にして地産地消に心掛け、地元の人が安く安心して利用出来るよう取り組むと共に、衛生面においては職員の安全意識をより一層高め、食中毒等の防止並びに業務上の事故防止に万全を期している。

全体的には、ホームページをより充実・活用したことにより情報発信が高まり、問い合わせや予約等も多くなり、安定した集客となっている。

平成29年度流しびな行事 実施事業

平成29年度は平成30年4月18日の流しびな行事へ向けたポスター・チラシ・パンフレットの作成、配布と、当日の実施事業の取りまとめ準備を実施した。

(平成29年度の実施状況)

流しびなポスター	B1判 (JR西日本各駅分) 330枚、	B2判 550枚	
チラシ	A4版 7,000枚		
当日パンフレット	6,500枚		印刷、各方面へ配布

(平成30年度の実施計画)

- 雛飾り公開 (10:00~16:00)
町内の家庭で雛祭りの公開。(1軒) ●徳永家
- 流しびな製作実演 (10:00~15:00)
流しびなの実演と体験。(2カ所) ●2区公民館 ●流しびなの館
- お茶席 (10:00~16:00)
町内で抹茶の接待(有料)。(3カ所)
●観光物産センター ●松風(松島家) ●佐々木ギャラリー(佐々木家)
- 俳句会 (10:00~16:00)
投稿箱の設置。(2カ所)
●用瀬郵便局前 ●流しびなの館前
- ひながたり(館) (10:30~12:00)
朗読会「雛がたり」を実施。
- ひな荒らし(5区公民館) (11:30~14:00)
子どもたちの「ひな荒らし」の様子を公開。
- 祈祷神事(ふれあいの水辺) (13:30~13:45)
- ひなのお焚き上げ(15:00~16:00)
祈祷神事と、古い雛人形に感謝の「お焚きあげ」神事を実施。
- ひな流し
市長・流しびなレディーによるひな流し(13:45~)
小学生(13:50~)
園児・幼子(着物で)(14:15~) 参加園児25人
体験希望者(11:00~14:00及び15:00以降)
- 流しびな(さん表)の全戸配布
流しびなの伝承のため、用瀬地域の各家庭に全戸配布。(約300軒)

平成29年度流しびなの館管理運営事業

○常設展示

用瀬ほか各地に伝わる流しびな

江戸時代から現代のひな人形と各種人形 約1,000体の展示

利用者数 11,425人

○特別展示

第1回全国郷土人形展「中国・四国編」(4月1日～4月30日)

期間利用者数 840人

第2回郷土人形展「九州・近畿・中部編」(6月1日～9月30日)

期間利用者数 2,635人

第3回郷土人形展「関東・東北・北海道編」(10月1日～12月27日)

期間利用者数 2,264人

桐塑人形作家「福岡正子」寄贈作品展(1月4日～3月31日)

期間利用者数 4,891人(3/31迄)

○利用促進事業

流しびなの製作体験事業の実施。

流しびな製作グループ「常盤流しびな」の指導により、紙雛とさん俵づくりの製作と「ひな流し体験」を実施した。

6月 2日	福岡県より	4人
6月 7日	三朝町より	19人
8月 6日	東京都より	4人
8月12日	東京都より	2人
10月 6日	青谷町より	9人
10月17日	京都府より	8人
11月17日	兵庫県より	67人
12月 2日	鳥取市内より	19人
2月26日	マレーシアより	6人
3月10日	岡山県より	12人
3月24日	鳥取市内より	16人
3月31日	島根県より	13人

体験者 計179人

流しびなの館ふれあいホールの利用促進。

地元の文化団体等と連携し、主に下記の催しを実施した。

7月 2日	鳥取ベンチャーズコンサート	参加者130人
9月30日	用瀬の月を愛でる会	参加者200人
10月22日	ふれあいまつり発表会	参加者100人(ラウンジ・ホール)
3月 3日	流しびなの館で童謡を唄う会	参加者300人

平成29年度施設利用状況

平成29年度 総利用者数 (流しびな行事 なし) (単位:人)

流しびなの館		観光物産センター	
展示室入館者	11,425	売店利用者数	20,538
ふれあいホール	1,031	喫茶利用者数	10,483
		休憩室利用者	1,842
小計	12,456	小計	32,863
利用者合計			45,319

業務別 内訳 ① 流しびなの館 (単位:人)

展示室入館者数内訳					
展示室入館者	有料入館者	無料入館者 中学生以下	無料入館者 障がい者等	無料入館者 要介護者等	無料入館者 その他
11,425	5,456	1,003	342	769	3,688
入館料					
1,143,946円					

② 観光物産センター (単位:円)

販売					
受託商品			買取商品		
受託販売額	精算額	差引手数料	売上額	仕入額	差引収益額
2,501,530	1,781,605	719,925 切手類取扱手数料 28,768	134,720	116,357	18,363

喫茶		
売上額	原材料費	差引収益額
11,950,498	4,423,501	7,526,997

創作料理「雛ものがたり」利用数 (単位:人)

4月	45	5月	43	6月	55	7月	24	8月	15	9月	23
10月	37	11月	110	12月	80	1月	28	2月	31	3月	111
合計										602	

③ 施設利用件数及び人数

流しびなの館ふれあいホール	観光物産センター休憩室	使用料
27件	1,842人	65,500円

会議並びに諸行事

1. 会 議

5月15日	監査会	
5月22日	理事会	平成28年度事業報告並びに決算承認について
5月22日	定時評議員会	平成28年度事業報告並びに決算承認について
6月20日	流しびな実行委員会	反省会
12月11日	理事会	事業団の運営について
12月11日	流しびな企画委員会	
2月22日	流しびな実行委員会	
3月26日	理事会	平成30年度事業計画並びに予算案について 流しびな行事について
3月26日	評議員会	平成30年度事業計画並びに予算案について 流しびな行事について

2. 各種会議・行事・研修その他

5月21日	マラニック大会	館・観光物産センター
6月19～23日	千代南中学校わくわく職場体験	中学生1名受入
7月2日	鳥取ベンチャーズコンサート	ふれあいホール 130名
7月4日	用瀬町生涯学習推進協議会監査会	
7月10日	同 総会	
8月19日	ふれあいフェスティバル ラーメン出店（用瀬運動公園）	
9月13日	職員消防訓練実施	
9月30日	用瀬の月を愛でる会	館・観光物産センター
10月21～22日	用瀬町ふれあいまつり発表会・中学校茶席	ふれあいホール・庭園
2月14日	職員健康検診	
3月3日	流しびなの館で童謡を唄う会 甘酒の無料配布	約300名
3月7日	職員消防訓練実施	
3月25日	町内一斉清掃・ふれあいの水辺清掃	理事・監事

3. 主な取材及び資料等提供先

- 平成29年9月21日 朝日新聞情報誌「スタイルアサヒ」流しびな行事取材。
- 平成29年11月7日 毎日新聞「中国地方一円のPR記事」取材
- 平成29年11月9日 とっとり考古学紀行「流しびな」を掲載。
- 平成29年11月24日 るるぶ 観光データベース「流しびな」
- 平成29年12月1日 鳥取県観光連盟「とっとり観光ニュース」1月号「流しびな」掲載
- 平成29年12月5日 外務省 海外向け広報誌「にぽにか」取材「流しびな」掲載
- 平成29年12月12日 昭文社「一度は観たい日本の祭り」取材「流しびな」。
- 平成29年12月12日 三菱UFJモルガンズスタンダー証券機関誌「流しびな」掲載。
- 平成29年12月18日 協同組合インフォメーションテクノロジー関西
- 平成30年1月5日 東京高橋書店「流しびな」紹介。
- 平成30年1月19日 有限会社ファンキーコープ JNTOプロジェクト「流しびな」取材。
- 平成30年1月23日 FM山陰「流しびな行事」広告。
- 平成30年1月25日 中国電力社内報「エネルギー」「流しびな行事と流しびなの館」。
- 平成30年1月29日 るるぶ 観光データベース「るるぶ情報板」。
- 平成30年2月2日 京阪神エルマガジン社 「西Navi」4月号。
- 平成30年2月8日 博文館新社「東洋日記」流しびな行事紹介。
- 平成30年2月16日 新日本海新聞社 うさぎの耳 流しびな行事紹介。
- 平成30年2月16日 オールとっとりドットコム 流しびな行事紹介。
- 平成30年3月2日 京都KBSラジオ 電話インタビュー。流しびな行事紹介。
- 平成30年3月12日 月刊情報誌「DAGANA(だがな)4月号」流しびな行事。
- 平成30年3月27日 FM山陰電話インタビュー「流しびな行事」。